

# 手塚昌広展 摂理と虚構

「摂理」とは、自然界を支配している法則のことであり、「虚構」とは、事実ではないことを事実らしく作り上げることを言います。「摂理」と「虚構」という言葉は、自身の作品の根幹を構成する重要なテーマであると同時に、現在、社会で起きていることを紐解く上でも重要なキーワードであると考え、今展のタイトルとしました。

手塚昌広（てづか まさひろ） 画家/江別市

1980年 伊達市生まれ  
2003年 北海道教育大学教育学部函館校  
美術教育専攻 卒業  
現在 北海道札幌厚別高等学校教諭  
行動美術協会会友  
北海道美術協会（道展）会員



2011・18 個展 エコミュージアムおさしまセンター  
アトリエ3モア/北海道

2018・19 局地風 北翔大学北方圏学術情報センター ポルトギャラリー(札幌市)

2019 抽象表現の作家達 北広島市芸術文化ホールギャラリー(北広島市)

2006 より道展(北海道美術協会)に出品し、07年、10年佳作賞、11年協会賞候補・会友推挙、12年会友賞、13年会員推挙。

2012 より行動展(行動美術協会/東京都)に出品し、12年奨励賞、13年会友推挙、14年田中稔之賞、18年新人選抜展選出、21年セレクト展選出。

Art Santa fe(アメリカ)、Doors(韓国)などのアートフェアにも参加している。

2022. 5月16日(月) ~5月29日(日)

照明点灯時間 7:00~20:00 最終日は17:00まで

《お問合せ》 公益財団法人 道銀文化財団事務局 011-233-1029